

SAITOH

未来へと勇躍する

食創生都市をめざして

元気な日本の
ふるさと



平成28年3月
西都市

将来を見据え深化させる「西都創生」

西都市では平成23年度に策定した第四次西都市総合計画において、「元気な日本のふるさと西都／未来へと勇躍する“食”創生都市をめざして」を目標像に掲げ、「自立した地域社会の実現」、「自助、共助、公助の精神」、「協働のまちづくり」の理念のもと、人・地域・環境・豊かさの4つの視点に立った基本戦略と施策による西都創生への取組みを進めてまいりました。

平成27年度は、その取組みの前期計画の最終年度となることから、これまでの5年間の検証と社会情勢の変化を踏まえ、平成32年度までの後期基本計画を策定いたしました。

本計画では、「さいと未来創生総合戦略」を基本戦略のひとつとして新たに位置づけ、地方創生に向けた人口減少抑制策を重点化したほか、東日本大震災及び口蹄疫被害等を教訓とした防災・減災対策の重要性、東九州自動車道及び広域バイパス開通など交通ネットワークの充実、そして2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催など、様々な情勢の変化を的確に捉え、将来を見据えながら「西都創生」を深化させる取組みを加速してまいります。

本市には自然や歴史文化、農畜産物をはじめ魅力ある豊富なふるさとの資源があります。その地域資源の魅力のブランド化と情報発信により地域イメージと価値を高め、基盤産業との連携による雇用の創出や地域活力の向上につなげるとともに、地方創生で求められる自主的・主体的・先駆性を重視した「西都ならではの」取組みを展開する必要があります。

このような視点に立ち、本計画を着実に推進することで、市民や訪れる人々に癒やしと活力をもたらし、誰もが「豊かさ」を感じることができる「西都づくり」に努めてまいりますので、市民のみなさまをはじめ関係機関のより一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたりご尽力いただいた西都市総合計画等審議会委員並びに関係者の方に心からお礼申し上げます。



平成28年3月

西都市長 **橋田和実**

さいと



ニニギくん・コノハナちゃん